

偽造「BAKUNE」リカバリーウェアに対する 輸入差止申立ての受理について



株式会社TENTIAL（本社：東京都品川区、代表取締役CEO：中西 裕太郎）が東京税関に申し立てていた、当社のリカバリーウェア「BAKUNE」シリーズ一部商品の偽造品（模倣品）に対する輸入差止申立てが2026年3月16日に受理され、全国の税関において没収など取締りの対象に追加されましたのでお知らせいたします。

近年、2次流通サイトやECサイト等において当社の商標や製品形態を不正に使用・模倣したリカバリーウェア「BAKUNE」シリーズの偽造品が流通している事案が確認されております。これらの偽造品は、商標権を侵害する物品等として、知的財産侵害物品にあたります。知的財産侵害物品は、関税法第69条の11により輸入してはならない貨物と定められており、税関で没収されます。

株式会社TENTIALは、今後も、お客様へ安心・安全な製品をお届けする基盤への侵害行為について、厳正に対処していく所存です。

以上

●参考

商標法

◆第37条（侵害とみなす行為）

次に掲げる行為は、当該商標権又は専用使用権を侵害するものとみなす。

一 指定商品若しくは指定役務についての登録商標に類似する商標の使用又は指定商品若しくは指定役務に類似する商品若しくは役務についての登録商標若しくはこれに類似する商標の使用

略

関税法

◆第69条の11（輸入してはならない貨物）

次に掲げる貨物は、輸入してはならない。

略

九 特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、著作隣接権、回路配置利用権又は育成者権を侵害する物品

TENTIAL_Corporate Information

株式会社TENTIALについて

株式会社TENTIALは、「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す。」をミッションに掲げ、コンディショニングブランド『TENTIAL』を運営しています。代表取締役CEO中西裕太郎は、プロサッカー選手を目指した高校時代に病気で夢を絶たれた原体験から、自身のポテンシャルを最大限に発揮するためには健康と日々のコンディショニングが不可欠であると痛感。この経験から株式会社TENTIALを創業し、世の中に「コンディショニングを実装する」ことを目指しています。

コンディショニングブランド『TENTIAL』は、アスリートの知見と最新技術・研究に基づき、機能性を追求した製品・サービスを提供。24時間365日、日常生活のあらゆるシーンで心身を整え、疲労回復やパフォーマンス向上をサポートするコンディショニング活動を推進しています。すべては個人のコンディションとポテンシャルを引き出すという信念のもと、株式会社TENTIALは、健康に前向きな社会の実現のため、コンディショニングの社会実装に取り組んでまいります。

会社概要

社名	株式会社TENTIAL
設立	2018年2月
資本金	9.1億（2025年11月末時点）
代表者	代表取締役CEO 中西裕太郎
所在地	〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29 ガーデングレイス品川御殿山 5階
コーポレートサイト	https://corp.tential.jp/
事業内容	『TENTIAL』 https://tential.jp/
上場証券取引所	東証グロース上場
SNS各種	X： https://x.com/TENTIAL_Inc Instagram： https://www.instagram.com/tential/ YouTube： https://www.youtube.com/@tential5821



コーポレート
サイト



商品ブランド
サイト

<報道関係者様からのお問合せ先>
TENTIAL 広報室 担当:吉本（080-2611-6746）MAIL: shinnosuke.yoshimoto@tential.jp

TENTIAL PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)
担当:西（080-7640-0339）MAIL: tential@ssu.co.jp